

広報 しんじょう



SHINJO PUBLIC RELATIONS No.655

ホームページ <http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール info@city.shinjo.yamagata.jp

ホームページ検索

検索



ふるさと応援隊募集中!

伝えたい文化 積雪地方農村経済調査所

「熱中症」は予防が大切です!

県立新庄病院早期改築に関する要望会開催



■市の花「アジサイ」

市の木モミと同じく、昭和59年に市の花に選定された。順応性に富み、たくましい生命力を持つアジサイは、雪国新庄人の気質を象徴する。



ふるさと応援隊募集中!



▲「新庄ふるさと応援隊」キックオフイベントに参加いただいた皆さん

このたび、最上地域外に居住する本市出身者をはじめ、
新庄を応援したいという方を広く募り、「新庄ふるさと応援隊」を結成しました。
 今後、新庄の観光資源の磨き上げや、農産物および加工品などの物産を広く知っていただく事業を展開しながら、交流人口の拡大を目指していきます。

■応援隊はどうやって集めているの？

「新庄ふるさと応援隊」は、新庄市物産振興会議構成員（新庄商工会議所・新庄観光協会・もがみ物産協会・新庄市）が中心となり、会員募集を行っています。本市出身者が集う「ふるさと会」のような団体（最上葛麓会や市内各高校東京同窓会など）にダイレクトメールを発送したほか、市ホームページや新聞、ラジオ番組での呼びかけなどを行いました。

六月十三日現在、二百十四名の方が会員登録されています。また、会員証の提示で特典・サービスを受けられる「市内協賛店」も六十軒を数え、まずまずのスタートとなりました。「市内協賛店」のサービス内容は店頭購入金額の五%割引サービスや、ファーストドリンクサービスなど、店ごとにさまざまな特典が用意されています。

今後はさらに、本市出身者や関係企業のほか、本市に親交の深い方などに呼びかけを行っていきます。三年間で会員数千人を目標に、情報紙「しんじょう時間(たいむ)」で新庄の話題を提供し、交流を広げていきたいと考えています。



▲漬物など「新庄の味」を振る舞い



▲新庄の特産品を販売



▲応援隊第1号会員小嶋さんの音頭により乾杯

「新庄ふるさと応援隊」 協賛店一覧(6月30日現在)

| | |
|-------------------|--------------|
| もがみ物産館 | 食彩の宿 おくやま |
| JA産直いなふね | 玄柳館ホテル |
| 中川農園 | 江口旅館 |
| 新庄市果樹研究会 | セントラルホテル |
| そば処いせき | 河内屋旅館 |
| 手打ちそばさぶん | とまれ屋旅館 |
| 割烹とりや | 三笑旅館 |
| もがみ体験館 | ニューグランドホテル |
| 手打ちそば庄司 | レストラン ル・ポワール |
| そば処あさ沼 | 有限会社 奥山洋酒店 |
| 茶そば 新国亭 | 株式会社 旅のキャンパス |
| 株式会社新庄タクシー | 手打ちそば かねき |
| NPO新庄観光ガイド協議会 | ているーむ ピノキオ |
| 新庄観光協会 | カフェ・ドゥ・K |
| 株式会社新庄ファミリー観光 | 株式会社 高橋履物店 |
| (有)トランスオーシャンツリスト | はなの舞 新庄店 |
| 株式会社オーシャンレンタカー | 資丸亀八百清商店 |
| JR東日本レンタリース株新庄営業所 | ギャラリー喫茶 花のれん |
| ホテルルートイン新庄駅前 | 有限会社 こめの西田 |
| 有限会社グリーンホテル新庄 | 茶&紙 カタオカ |
| ビジネスホテルフジ | 有限会社 蝶屋 |
| 大地会館 | かしわや鞆店 |
| 館処 松葉 | ちえれんこ |
| 割烹つたや本店 | 最上観光タクシー株式会社 |
| 喜風 | 産直「まゆの郷」 |
| 清清亭 | ウキウキ新大陸新庄駅前店 |
| 花板 | 新庄東山焼 |
| 山葵家 | 和風スナック 晩酌 |
| 喰処たかしお | 木ら木ら星 |
| カラオケ サビィ | プロのひよこ隊 |
| 個室ダイニング・カラオケ・ダーツ | THE ROOMS |

*協賛店にはステッカーを掲示しています。協賛店は随時募集中です。

「新庄ふるさと応援隊」 を募集しています

- 対象 最上地域外にお住いの18歳以上の方
- 入会金・年会費 無料
- 有効期間 無期限



会員特典・サービス

●会員特典が受けられる会員証を発行

会員証を提示していただくと、協賛加盟店

(加盟店一覧左記参照)での割引サービスが受けられます。

もがみ物産館、新庄市内旅館・ホテル、タクシー、飲食店、レンタカー、産直まゆの郷など(随時追加予定)

●新庄市の物産品販売やイベント情報などを定期的に発信

会員には、四季折々の新庄の情報を掲載した、会員情報紙「しんじょう時間(たいむ)」を送付します。

●首都圏や仙台市などで会員参加の交流会を開催

《入会方法・問い合わせ》

申込書に必要事項を記入のうえ、郵送またはファクスで。

◎新庄市商工観光課観光交流室

〒996-8501 新庄市沖の町10-37

TEL.0233-22-2111 内線249 FAX.0233-22-0989

※市ホームページの「入会申込フォーム」からも申し込みができます。

◎ホームページ

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp/7850.html>

■東京でにぎやかに旗揚げ

「新庄ふるさと応援隊」のスタートを飾る「キックオフイベント」が、五月二十七日、東京都荒川区日暮里にある「ホテルランゲウツド」で行われました。(下段の写真は当日の会場の様子です)イベントには百二十人もの参加があり、中には知人を連れ立って当日会員になれる方もいらっしゃいました。

会場では新庄の魅力を伝えるべく、「新庄発ビデオレター」の上映や「新庄そばまつり音頭」の披露のほか、今が旬の「山菜」や「地元野菜」の料理を持ち込んだの振る舞いと、新鮮野菜や新庄ならではの特産品の販売を行いました。特産品ブースは、開会前から列をつくりお買い求めいただくなど大盛況でした。

会場内では、出身中学校ごとにテーブルを囲んで座っていただいたところ、各テーブルで年代を超えた交流や、出身地域の話に花が咲いたようです。

この日参加いただいた皆さんには、さらなる会員拡大に向け、友人・知人の勧誘をお願いし、最初のイベントは盛会に終えることができました。



▲オペラ歌手の和田タカ子さん(萩野中学校出身)の指揮で「ふるさと」を合唱



▲特産品などが当たる抽選会を実施



▲中学校ごとに分かれたテーブルで世代を超えて交流

積雪地方農村経済調査所

昭和8年、積雪地方農山漁村における経済更生計画および雪害防除の調査研究・指導を目的とする機関「積雪地方農村経済調査所（通称・雪調）」が、新庄町沼田（現在の「雪の里情報館」の場所）に設置されました。

雪調には、学術的研究成果はもとより、民芸、雪国の農民の家屋や生活改善にもわたる多くの遺産が残され、現在でも私たちの生活に活かされています。雪の里情報館には、雪調が調べた報告書や収集した資料などを中心に雪国に関係する資料約4万点が収蔵されています。この貴重な資料に触れながら、雪調の歴史を紹介します。

■雪害克服運動と雪調の設置

昭和の初め、松岡俊三代議士（現村山市出身）は、雪国農村の疲弊の原因は積雪・寒冷にあるとして、雪が人々の生活に及ぼす害を自然災害と認め、国がこれを救済すべきであるとの主張をもとに雪害克服運動を起しました。松岡代議士の講演を機に、新庄町の青年たちから、新庄が雪害克服運動の最大の拠点となりました。

松岡代議士を中心とした活動は雪国全体へと拡大し、ついに、雪国の農村経済を立て直すことを目的に、農林省が積雪地方農村経済調査所を設置することが決まりました。調査所が新庄に設置されることになったのは、ひとえに松岡代議士の運動の拠点が新庄であったことと、最上郡雪害救済期成連盟など地元熱心な誘致活動にありました。



▲松岡俊三代議士の雪害克服運動に関する資料展示（雪の里情報館）

調査所は、雪国に住む人々の生活や雪が社会に及ぼす影響を詳細に調べあげ、その具体的な改善策を提言する調査研究・指導機関で、研究対象は農家生活や農業経済、積雪、副業開発や農産物加工とさまざまな分野にわたりその業績は雪国地方に幾多の光明をもたらしました。また、雪の自然科学的研究においても、今日の雪氷学の基礎を築きました。

■雪調の功績

「雪調」は初代所長に山口弘道を迎え、六人の研究員と数人の雇人で事業を開始し、多くの功績を残しています。まず、昭和九年から二十三年までに、雪害に関する報告書五十九冊、資料百十五冊、科学報告七冊が刊行され、現在も多くの研究者が利用しています。次に、同十一年に、北海道大学教授の中谷吉郎らの協力で結成した「雪の会」（昭和十四年「日本雪氷協会」、戦後「日本雪氷学会」に継承）があります。例えば、この「雪の会」の提案で、雪国の人々が日常使用しているコナユキ・ワタユキなどの雪の呼称が学術用語として用いられることになりました。

また、雪国の農家の生活を向上

させる副業として、民芸の振興にも力を注ぎました。

■民芸運動の広がり

山口所長は、雪調の外部団体「雪国協会」で行った民芸の調査研究に、当時民芸運動を提唱していた民芸研究家の柳宗悦（やなぎむねよし）を招き、東北地方の民芸が農村の副業として成り立つかという点から、調査を依頼しました。

昭和十三年五月には、雪調で最上郡民芸品展覧会が開催されました。展覧会には、ミノやハケゴ、ワラ細工、つる細工、織物など二百点もの民芸品が出品されました。そして、農民が日常作る民芸品の価値を評価する動きが生まれました。柳宗悦は、陶芸家の河井寛次郎（かわい かんじろう）や浜田庄司（はまた しょうじ）、染色家の芹沢銈介（せりざわ けいすけ）ら多くの芸術家を新庄に呼んで、東北各地の民芸品や民具の調査と収集を行い、各地で展覧会を開催するとともに都市部での販売にも力を入れます。

■シャルロット・ペリアンの訪問

民芸運動が広がりを見せる中、フランス人のインテリア・デザイナー、シャルロット・ペリアンが来日します。これは、商工省が日本製品の貿易振興のため、海外の



▲昭和15年、雪調を訪問したペリアンの姿を写した貴重な写真が、現在も雪の里情報館に保管されている。

デザイナーに指導にあたらせようと考え、世界的な建築家ル・コルビュジェのアトリエで共に働いていた坂倉準三の推薦により、「輸出工芸指導顧問」としてペリアンを招いたものです。

ペリアンは昭和十五年に来日すると、当時、輸出工芸連合会の嘱託だった柳宗悦の長男・柳宗理（本名・むねみち）とともに、日本各地を視察し、新庄を訪れます。雪調への訪問は同年と翌年の二度にわたりました。ペリアンは、雪調が収集していた民芸品の技術の高さと芸術性に関心を示しました。

そこで、山口所長は、雪国の人々の技術をいかした新しい感覚の民芸品製作の指導をペリアンに依頼しました。ペリアンはただ民芸品を製作・販売するだけではなく、調度品として応用できないかと考え、ワラで編んだ蓑をモチーフに、身近にある自然の材料を利

■今和次郎設計の雪調庁舎
今も雪の里情報館の資料館として使用されている、トンガリ屋根の建物が、昭和十二年建築の雪調



▲ペリアンがデザインした肘掛け椅子やスツールが展示されたペリアンの功績を紹介するコーナー

用した椅子や敷物などを提案しました。形と寸法・用途を地元の農家に伝え、実際の製作は農家に任せ、寝椅子などが完成しました。

モダンデザインの旗手と呼ばれたペリアンのデザインは、現代にも通じるモダンで機能性に優れたものです。山形県立博物館には、当時ペリアンによりデザインされた寝椅子などが所蔵されています。

また、雪の里情報館にも、ペリアンが一九三五年に原型をデザインした木製肘掛け椅子など四点の作品を展示しています。これらは、ペリアンに師事し共同で作品を残した建築家・進来廉氏が、一九六〇年にパリで購入し、雪の里情報館に寄贈した貴重な品です。

の庁舎を移築復元した貴重な建築物です。あの特色ある建物を設計した早稲田大学教授今和次郎も、山口所長に招かれた学者の一人でした。彼は最も新しい西洋建築の学風をわが国に導入、次々と実験的な建築を試みていました。

「雪国の農家住宅はいかにあるべきか」山口所長は、この課題を鮭川村をはじめ東北地方の家屋調査を行っていた今に託しました。依頼を受けた今は、当時の農家住宅の問題を解決するための「実験農家」を、調査所敷地内に完成させました。

実験農家は急勾配の屋根を持つ三階建ての木造家屋。一階は厩とし、二階を家族の生活空間、三階はワラなどを積んでおく物置にしました。二階に特に多くガラス窓を設け、急勾配の屋根から自然に滑り落ちた雪が積もっても、二階は明るさが保たれるようになっていきます。実験農家には、実際に農家家族が居住し、生活を体験しました。この建物は現存しませんが、設計図案や精巧な模型が雪の里情報館に展示され、当時の実践的研究を垣間見ることが出来ます。

現在雪国では、実験農家の作りに似た一階に車庫、二・三階に居住スペースを設け、雪が自然に落ち

るような急勾配の屋根を持つ住宅が多く見られます。



▲今和次郎設計の実験農家の模型

■雪調から雪の里情報館へ

調査所は、機構改革により昭和二十三年、農業経済面は農業総合研究所積雪地方支所となりました。その後、昭和五十八年本所に統合になった際に、市が施設を譲り受け、歴史的遺産を継承し、さらに雪国文化発信の基地とすべく施設を整備し、平成九年『雪の里情報館』として開館しました。

《参考文献「新庄市史」》

■ペリアン展開催決定!

今秋、雪の里情報館にて「シャルロット・ペリアン展」の開催が決定しました。
展示内容など詳細は決まり次第、お知らせします。

●開催期間

9月16日(日)～12月2日(日)

※入場無料

◎雪の里情報館 ☎22-7891

「熱中症」は予防が大切です!

熱中症の発生は、7～8月がピークです。熱中症を正しく理解し、予防に努めましょう。

熱中症とは?

熱中症は、高温多湿な環境下で体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなると、体内に熱がたまるなどして発症します。熱中症は、筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。

体調不良や暑さに体がまだ慣れていないなどの個人の体調による影響が重なることにより、熱中症の発生が高まります。急に暑くなった日などは特に注意が必要です。

屋外で活動しているときだけでなく、室内で特に何もしていなくても熱中症を発症することもあります。

こんな日は熱中症に注意!

- ◆気温が高い。
- ◆湿度が高い。
- ◆風が弱い。
- ◆日差しが強い。

このような環境では、体から外気への熱放射が減少し、汗の蒸発も不十分となり、熱中症が発生しやすくなります。

熱中症に特に注意が必要な方

- 熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さを感じにくく、汗をかきにくい特徴があります。のどが渇かなくても、水分補給をしましょう。
- 幼児は、汗腺などが未熟で汗の放散がうまくできず、照り返しにより高い温度にさらされます。保護者の方は、子どもを十分観察し、遊びの際の水分補給や服装・日ごろの体調管理に気をつけましょう。

熱中症の予防法は?

◆水分・塩分補給

- こまめな水分・塩分の補給。
(特に高齢者の場合、のどの渇きを感じなくても、こまめな水分補給が必要です)

◆熱中症になりにくい室内環境

- 扇風機やエアコンを使った温度調整。
- こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水などで室温が上がりにくい工夫を行う。

◆体調に合わせた対策

- こまめに室温をチェックする。
- 通気性の良い、吸湿・速乾性の高い衣服を着用。
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで体を冷却。

◆外出時の注意

- 日傘や帽子を着用。
- 日差しを避け、こまめな休憩と日陰の利用。
- 天気の良い日は気温が高くなる昼下りの外出はできるだけ控えましょう。



症状による対処法を知りましょう

■症状と重症度

軽度

めまい
たちくらみ
こむら返り

中度

頭痛・吐き気・おう吐
体がぐったりする
倦怠感・脱力感
集中力・判断力の低下

重度

意識障害・けいれん
(呼びかけに対する反応がおかしい)
運動障害(歩けない)
高体温(触ると熱い)

■対処法

涼しい場所へ避難させる。
安静にする。
水分・塩分を十分に補給する。

《迷わずに救急車を呼びましょう》

涼しい場所へ移動し、安静にする。
体が熱ければ衣服を脱がせ、熱を放散させる。
保冷剤などで冷やす(首、わきの下、太ももの付け根)。

■医療機関への受診

症状が改善

受診の必要なし

症状が改善しない

受診が必要(口から水分がとれない場合なども受診が必要です)

地域の思いを県知事に

～県立新庄病院の早期改築に関する要望会が開催されました～

山形県立新庄病院は、昭和27年の開設以来、約60年間にわたり最上地域の中核病院として、地域住民の健康・生命を守ってきました。近年、地域内の医療機関の縮小・廃止が相次ぎ、産科、小児科を中心に、ますます県立新庄病院の重要性が高まっています。

しかし、現在の病院施設は、昭和50年から59年に建築されたもので、老朽化が進んでいます。現在の施設では、療養環境の確保や増加する医療需要、住民ニーズへの対応、大規模災害への対応などが困難な状況にあります。最上地域8市町村の行政・議会でも組織する最上開発協議会では、昨年12月に山形県知事に対して、県立新庄病院の改築および機能強化に係る要望書を提出しましたが、さらに、早期改築を実現するため、郡内一丸となって署名活動に取り組みました。これにより、皆さんからいただいた署名は、新庄市が21,843筆、最上郡全体では51,898筆で、平成22年国勢調査時の18歳以上人口と比較すると、最上郡全体でおよそ73%の集約率となりました。

6月25日(月)山形県庁において、県立新庄病院の早期改築に関する要望会が開催され、最上地域から、市町村長、議会議長、住民組織代表者、地元選出の県議会議員など28

人が参加しました。

「山形県立新庄病院の早期改築を進める最上の会」を代表して、山尾新庄市長から、吉村県知事と森谷病院事業管理者に署名簿と要望書を手渡しました。吉村知事からは、最上地域の住民の熱い思いを受け止め、前向きに検討したいとお話をいただきました。

ご協力いただき、ありがとうございました。



▲皆さんからいただいた署名を県知事に提出(6月25日/山形県庁)

◎健康課健康推進室 ☎内線 515

山形県からのお知らせ

ドクターヘリの11月中旬の就航に向け、10月中旬から訓練運航が始まります。

ドクターヘリとは?

医療機器や医薬品を搭載した小型ヘリコプターに、救急医療の専門医と看護師が搭乗し、一刻も早く患者に救命治療を行う医療専用のヘリコプターです。機体も小型であるため、救急現場近くの学校のグラウンドや駐車場などを臨時的離着陸場にして、直ちに救命治療を行うことが可能です。

ドクターヘリ運航概要

- **基地病院** 県立中央病院(救命救急センター)※病院敷地内にヘリポート、格納庫を整備
- **運航時間** 原則として午前8時30分から午後5時15分(季節により多少変わります)
- **運航範囲** 県内全域をほぼ30分でカバー(災害時は県外への医療支援を行う場合があります)
- **運航要請** 消防機関が、傷病者の重症度を判断し要請



安全な運航のため 県民の皆さんへのお願い

ヘリコプターの特性上、運航及び離着陸の際には吹き降ろしの風や、騒音、砂塵などが発生します。このため、県民の皆さんにはご迷惑をお掛けする場合がありますが、人命救助というドクターヘリの重要な役割をご理解いただき、安全かつ円滑な運航にご協力ください。

◎詳しくは、山形県健康福祉部地域医療対策課地域医療対策担当へ。☎023-630-2110

住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況を公表します

■公表対象期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日 ◎市民課住民戸籍室☎内線122

1. 住民基本台帳法第11条第3項の規定に基づく公表事項(国または地方公共団体が業務遂行のために必要な場合)

| 請求した機関 | 請求事由 | 閲覧年月日 | 閲覧に係る住民の範囲 |
|-----------------|---------------------|----------------|---|
| 自衛隊 山形地方協力本部 | 自衛隊法に基づく自衛官 募集事務 | 平成24年1月17日・18日 | 平成6年4月2日～平成7年4月1日及び 平成9年4月2日～平成10年4月1日の間の 生年月日該当者 |

2. 住民基本台帳法第11条の2第12項の規定に基づく公表事項

(統計調査などの調査研究で、国が定める基準により公共性が高いと認められた場合)

| 申出者 委託者 | 利用目的 | 閲覧年月日 | 閲覧に係る住民の範囲 |
|--|---|------------|--|
| 社団法人 中央調査社 会長 中田 正博 株式会社 朝日新聞社 マーケティング政策室 室長 高橋 純一 | 新聞及びウェブ利用に関する 総合調査対象者の抽出 | 平成23年8月3日 | 十日町地区を対象として 満15歳以上の男女 22件 |
| 株式会社 日本リサーチセンター代表取締役 社長 鈴木 稲博 公益財団法人 笹川スポーツ財団 理事長 小野 清子 | 子ども・青少年の運動・スポーツ活 動に関する全国調査対象者 の抽出 | 平成23年8月19日 | 掘端町・城西町地区を対象として 満4歳以上19歳以下の男女 32件 |
| 株式会社 サーベイリサーチセンター 代表取締役 藤澤 士朗 日本放送協会 営業局長 畑中 富雄 | 日本放送協会(NHK)が実施する テレビ放送に関するアンケートの 対象者の抽出 | 平成24年1月11日 | 住吉町・多門町・大字角沢地区を 対象として満16歳以上の男女 24件 |
| 社団法人 中央調査社 会長 中田 正博 大阪商業大学JGSS研究センター 学長 谷岡 一郎 | 生活と意識についての国際比較 調査対象者の抽出 | 平成24年1月24日 | 大字仁間地区を対象として 満20歳以上89歳以下の男女 15件 |
| 社団法人 新情報センター 事務局長 平谷伸次 内閣府経済社会総合研究所 所長 小野 善康 | 生活の質に関する調査対象者 の抽出 | 平成24年2月7日 | 下金沢町地区を対象として 満15歳以上の男女 20件 |

老人クラブで楽しんでみませんか？

■「老人クラブ」とは？

老人クラブは、地域を基盤とする高齢者の自主組織です。戦後、先覚者の提唱と社会福祉協議会の協力によ



昨年度の公式ワナゲ研修会の様子

て誕生し、各地に広がりました。現在では、全国的なネットワークを有する高齢者組織となっています。

「新庄市老人クラブ連合会」は、老人クラブの発展と老人福祉の向上、会員相互の親睦を図ることを目的に、昭和39年に市内各地区のクラブにより結成されました。今年の4月1日現在では、クラブ数36団体、会員数986人で構成されています。

■老人クラブの活動について

健康・友愛・奉仕を3本柱に、ニーズに応じて、地域ごとにさまざまな活動を展開しています。グラウンドゴルフや公式ワナゲなどのスポーツや旅行を楽しんだり、世代間交流や社会奉仕活動を目的とした活動も行っています。こうした活動を通じて、地域の活性化にも寄与しています。



楽天会(本宮一区)による紅白玉縫。被災した気仙沼市の小学校に贈りました。

クラブ会員を募集しています！

新しい仲間や生きがいを見つけてみませんか。あなたの入会を是非お待ちしております。

各地域の老人クラブの入会資格は原則60歳以上ですが、60歳未満の人でも入会できます。会費は、各クラブがそれぞれ決めています。

入会希望の場合、お住まいの地域の老人クラブへお申し込みください。申し込み先がわからない場合は新庄市老人クラブ連合会にお尋ねください。

◎新庄市老人クラブ連合会事務局
〒996-0085 新庄市堀端町3番4号
新庄市老人福祉センター内
TEL・FAX23-4613

いきいき新庄人

成功させたい!もがみ観光博!

もがみ観光博実行委員会
情報発信部会長
沼野啓史さん(清水川町)



7月29日(日)にオープニングイベントが行われる「もがみ観光博」。沼野さんはその実行委員で、情報発信部会長を務めています。

「最上地域の魅力は、豊かな自然、地域の食やまつりなどを通し、訪れた人の心と体を日常から解放する、癒しの力があることだと思います。もがみ観光博では、その力を活かした催しを各地域で開催しながら、地域一体となって県内外に魅力を発信していきます」と語る沼野さん。「住んでいる人が日ごろ楽しいと感じていることやおいしいと思って食べているもの、地域に根差した文化、それこそが訪れる人たちにとっての『魅力』なのだと思います。そしてそれを外に売り込むためには、それらが魅力的なものであることを、この地域に住む人が改めて認識しなければならないと思います。今回のもがみ観光博がそのきっかけになることも期待しています」と話してくれました。

ところで、沼野さんは最近、市内の空き家をシェアハウスとして改装・開放する取り組みを始めたそうです。「若い人が空き家に共同で住むという手法は、若者にとっても地域にとっても有益なことだと思います。地域住民同士のつながりが残っている新庄であれば、まちづくりの新たな力が生まれる可能性もあると思います」

さまざまなチャレンジを実行している沼野さん。今後ますますの活躍が期待されます。



無理をしない
我慢しない

省エネ



監修/栗田電気管理事務所
代表 栗田晃一氏

出典/財省エネルギーセンター発行
「家庭の省エネ大事典2011年版」

レッスン4

～シャワーの省エネ講座～

シャワーは流しっぱなしにしない!

シャワーを流しっぱなしにすると、水と、お湯を沸かすエネルギーを大きく無駄にしてしまいます。シャワーの使用は最小限で済ますように心がけましょう。

☞省エネ効果をCHECK!

- ガス給湯器で45℃のお湯を流す時間を1分間短縮した場合
 - 年間でガス12.78㎡の省エネ
約1,760円の節約
 - 年間で水道4.38m3の省エネ
約1,000円の節約
- 原油換算 14.82ℓ CO²削減量 29.1kg



もっと省エネ!

入浴とシャワー、どちらがおトク?

浴槽1杯分(200L)のお湯は、シャワーを16分(12L/分)使う量とほぼ同じです。1人5分程度と考えると、3人までならシャワー入浴がおトクです。

節水型シャワーヘッドって?

シャワー圧力を変えずに水量を50%削減できます。ある入浴施設では、水道料と燃料費を合わせて年間12万円削減した例があります。1個約1万円でしたが、3ヶ月で効果金額が設備投資を上回ったそうです。

★目標★光熱費年間2万円削減!

| | |
|---------|----------|
| 今月の削減金額 | 今までの削減金額 |
| ¥2,760 | ¥10,680 |

市議会六月定例会で、防災計画の見直しに関する質問がありました。自助・共助・公助という視点から、本市における災害想定を踏まえた総合的な見直しを検討する旨お答えしたところです。加えて、災害時の基本的な対応や連絡網などを再確認したり、被災者への支援体制などの再検討も必要と考えています。こうした中、被災地で高い評価を得た「ダンポールベッド」を開発した(株)東北カートン(山形市)との物資提供に関する災害協定を郡内町村とともに結びました。被災時には、被災者のためにできる限りの協力をいっしょにたくすことにしています。

ほかに定例会では、被災地復興支援として、陸前高田のけんか七太鼓、仙台のすずめおどり、南相馬の野馬追いを、新庄まつりに招待するための補正予算も承認いただきました。今後、復興支援と災害時の体制づくりを、危機意識を持ち続けながら進めてまいります。



防災計画と復興支援

子育ての輪

子育て中はどうしても子ども中心の生活ですし、何かと気苦労も多いものです。そんなとき、打ち込める趣味、そして仲間がいれば心強いと思いませんか。今回はそんなサークルを紹介します。



東日本大震災チャリティバザー
IN 新庄に参加(7月10日/ゆめりあ)

♡あみあみマママン♡

代表 武田由紀子さん

♡あみあみマママン♡は、おしゃべりしながら、楽しくエコクラフトを作るサークルです。エコクラフトは、牛乳パックなどの再生紙から作った「バンド」と呼ばれる材料を編み込んでいき、バッグなどを作るものです。同じ材料でも、作る人が違つと全く違う出来映えになるなど、やりこんでいくと奥が深いですが、気軽に始めることができます。

子育て支援センターが講習会を開催したのを機に、昨年4月にサークルを立ち上げました。週1回集まつて活動しています。作って楽しいだけでなく、作品を実際に使えるところが気に入っています。制作に没頭できるというのも大きな魅力です。育児中の女性にとつて、こういう時間はとても貴重なものではないでしょうか。子どもたちは、その間、わらすこ広場で楽しく遊べるので安心です。

皆さんも、エコクラフトに取り組みながら、自分の時間を楽しんでみませんか。いろいろな情報交換もできますよ。活動日などは、子育て支援センターにお問い合わせて下さい。



あそびの広場と子育て相談

- 保健センター/7月24日(火)・8月14日(火) 午前・午後
 - わくわく新庄/8月7日(火)・21日(火) 午前
 - 萩野地区公民館/8月2日(木) 午前
- ※午前=10時~11時30分
午後=1時30分~3時30分
- わらすこ広場/水曜日と元日を除く毎日 午前10時~午後6時

今後の予定

第1回パパ向け講座 「遊学の森で遊ぼう」

7月22日(日)
午前9時30分~午後1時30分

◎詳しくは、新庄市子育て支援センター(わらすこ広場内へ)TEL&FAX22-5115

小ネタで ふるさとめぐり

第4回
芭蕉と曾良
の陶像



日本合海大橋のたもとに本合海エコージョーが建てた芭蕉と曾良の陶像がある。陶像の作者は、江戸時代から続く新庄東山焼の五代目涌井弥瓶氏で、陶像を見たある人が、芭蕉に似ていないのではと指摘したのに対して、涌井氏は「あんだ、芭蕉に会ったことあんのかしと切り返したとか。よく見ると涌井氏に似ていないこともないが、原型は当時山形県立博物館職員の子村川信夫氏が作成したものであり、きちり考証されたものである。

曾良の陶像と一緒に作られているのには、訳がある。芭蕉の紀行文「おくのほそ道」には、新庄を素通りして庄内に行ったように書かれているが、昭和になって発見された「曾良旅日記」に、芭蕉が新庄で二泊したことや、本合海から最上川を舟で下ったことが書いてあった。結果的に、曾良が新庄と芭蕉の関係は初めて立証してくれたことになる。この曾良の旅日記は、国重要文化財に指定され天理大学図書

■「お祭り歯っぴい」でむし歯予防(6月9日/ゆめりあ)



6月4日～10日の歯の衛生週間に合わせて、新庄地区歯科医師会の主催で「お祭り歯っぴい」が開催されました。会場では、歯科医師による歯科相談や、歯科衛生士によるフッ素塗布などが無料で行われ、多くの親子連れが訪れ、歯の健康チェックを行いました。

■お笑いライブに市長が出演(6月17日/市民文化会館)



「しんじょさ、あべ!部長」の三浦友加さんが出演したお笑いライブ「お笑いチェリーin新庄」に市長が特別出演し、三浦さん、ゲストの宮川大輔さん(ともに吉本興業所属)と一緒にトリオ漫才を披露。新庄の名物を取り上げたネタで、ライブを盛り上げました。

■「よみがえりのレシピ」上映会(6月23日/市民プラザ)



県内の在来作物を題材にしたドキュメンタリー映画「よみがえりのレシピ」が上映されました。上映に合わせ、在来作物・黒五葉豆を使った菓子の試食や、渡辺智史監督や生産者などが参加したパネルディスカッションも行われました。



■かむてん公園まつりを市民活動フェスタと同時開催(6月24日/最上中央公園)

最上中央公園(かむてん公園)を会場に、かむてん公園まつりを開催しました。今年は、初の試みとして第6回市民活動フェスタと同時開催。毎回盛況の花の苗プレゼント(写真上)や、市民活動団体による体験コーナー(写真下)など、例年にも増して多彩な催しが行われ、大勢の市民がイベントを楽しみました。



■市に車いすを寄贈

【国際ソロプチミスト新庄/6月21日】

車いす2台を寄贈いただきました。

【新庄もがみライオンズクラブ/6月28日】

車いす8台を寄贈いただきました。

寄贈いただいた車いすは、市内各施設で活用させていただきます。

しんじょう
まちかど

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介します

TOPICS



■第48回市小学校陸上競技記録会
(6月12日／市陸上競技場)



■「もがみ観光博」開催をPR
(6月14日／最上総合支庁)

7月29日に開幕する「もがみ観光博」を盛り上げようと、郡内8市町村長や観光関係者などが参加し、記者会見を行いました。観光博は、11月18日までの113日間にわたり実施され、最上全域をパビリオンに見立てて、食文化やまつりなど観光資源を売り込みます。最上全域で既存のイベントなどを売り込んでいくことで、集客増加を図ろうというものです。

開幕日にはゆめりあでオープニングイベントも行われます。



■「新庄市花と緑のまちづくり市民会議」が最上中央公園に植栽(6月3日)



■安孫子昭さんが市に絵画を寄贈
(6月21日／わくわく新庄)

1月に教育・文化功労で「新庄市表彰功労章」を受賞した安孫子昭さん(画家・新庄市在住)が、2005年に南フランスのマントンの風景を描いた絵画を市に寄贈しました。絵画は120号の大作で、わくわく新庄2階のロビーに展示されています。



■高萩市の「戸沢政盛公顕彰会」より市に戸沢政盛座像と肖像画を寄贈
(6月30日／ふるさと歴史センター)

新庄藩初代藩主戸沢政盛が高萩市より新庄市に移った縁で、友好都市の盟約を結んでいる新庄市と高萩市。このたび、高萩市で政盛の功績を広めようと活動している戸沢政盛公顕彰会より、市に座像と肖像画が寄贈され、ふるさと歴史センターに展示されました。

▲草間吉夫高萩市長(右から2人目)と佐川春久顕彰会会長(右端)らが寄贈に訪れた。



1 第37回サマーコーラスフェスティバル(6月23日／市民文化会館)

2 第21回新庄市少年野球リーグが開幕(6月23日／日新小グラウンド)

3 日本報道写真連盟新庄支部第3回会員展
(6月23日～7月2日／市民プラザ)

7月の おしらせ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

新庄市職員採用試験

| 試験区分 | 生年月日・資格等 |
|-------|---|
| 初級行政職 | 平成3年4月2日～平成7年4月1日 ※平成24年度中に大学を卒業見込みの人は受験不可。 |
| 初級土木 | 平成3年4月2日～平成7年4月1日 ※平成24年度中に大学を卒業見込みの人は受験不可。 |
| 保育士 | 昭和61年4月2日～平成5年4月1日 ※保育士の資格を有する人、または平成25年3月31日までに資格取得見込みの人 |
| 保健師 | 昭和59年4月2日～平成4年4月1日 ※保健師の免許を有する人、または平成25年6月30日までに免許取得見込みの人 |

- 住所要件 採用後、市内に居住する見込みのある人 ●採用人数 初級行政職4人程度、その他職種若干名 ※採用人数は組織機構改編などにより増減することがあります。
- 受付期間 7月11日(水)～8月10日(金) (必着) ●受験申込用紙 市総務課(2階)で交付します。郵便で請求する場合は、「受験申込書請求」と朱書きし、120円切手をはったあて先明記の返信用封筒(角形2号)を同封のうえ、〒996-8501新庄市沖の町10番37号 新庄市総務課まで。受験申込用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。
- 1次試験 9月16日(日)／市立日新小学校
- 合格者の発表 1次試験＝10月中旬(予定)
- ◎詳しくは、総務課職員・法令文書室へ。 ☎内線220・230

▼対象 小学3～5年生
▼とき 7月30日(月)～8月3日(金)午後1時～3時
▼ところ 市民プール
▼参加費 一人1,250円(保険料込。会員は一人500円)

新庄21地域スポーツクラブ 市民子ども水泳教室

◎農林課農林振興室 ☎内線269
▼とき 7月28日(土)・29日(日)午前9時～正午 ▼ところ 市体験農園(冬期間は市民スキー場) ▼募集口数80口(1口約13kg) ※1家族1口限り
▼料金 1口1,000円
▼申し込み 7月18日(水)午前8時30分から予約受付(先着順) ※当日は手打ちそばの試食販売あり(1杯500円で要予約)

市体験農園 バレイシヨ収穫体験

▼申し込み 7月26日(木)まで(定員20人)
◎新庄21地域スポーツクラブ事務局 ☎22-33527

新庄市身障者スポーツ大会

▼とき 8月17日(金)午前9時30分～午後3時 ▼ところ 市体育館 ▼種目 シューティングボール、カローリング、ダーツ、輪投げなど ▼参加費 無料
▼申し込み 8月6日(月)まで ※送迎バスあり。要予約
◎大会事務局(市身障協会) ☎23-33008

新庄幼稚園びびよクラブ プール解放

▼対象 0～3歳児(親子でどうぞ) ▼とき 7月27日(金)、31日(火)、8月4日(土)、9日(木)午前11時30分～正午 ▼ところ 新庄幼稚園 ▼服装 水着または

歯周疾患検診のお知らせ

▼対象 来年3月31日までに40・50・60・70歳になる人
▼検診期間 8月1日～12月31日 ▼受付方法 健康課で受診券の交付を受けて、市内歯科医院を受診 ▼自己負担額 1,300円 ▼申し込み 11月30日

新南祭 一般公開のお知らせ

▼とき 7月22日(日)午前10時～午後2時 ▼ところ 県立新庄南高等学校 ▼内容 クラス展示や模擬店、ステージ発表など ※募金箱設置など震災復興支援にも取り組みます。
◎県立新庄南高等学校 ☎22-1547

水遊び用オムツ ▼参加費 無料 ※事前申し込みが必要です。
◎新庄幼稚園 ☎23-1093

灯籠流しのお知らせ

▼とき 7月28日(土)午後6時30分～(雨天時翌日順延)
▼ところ 升形川(県立新庄病院脇)
◎升形川に親しむ会・笹原 ☎23-020808

労使間のトラブル解決をお手伝いします

山形県労働委員会は、解雇や賃金などの労働関係のトラブル解決をお手伝いします。当事者双方の主張を詳しくお聞きし、話し合いでの解決を図ります。無料・秘密厳守ですので、お気軽にご相談ください。
◎県労働委員会事務局 ☎023-6300-2793

7月23日から29日は肝臓週間 B型およびC型肝炎無料検査実施

●とき 7月24日(火)午前9時～午後7時
●ところ 最上保健所(最上総合支庁内)
●内容 匿名・無料の検査(所要時間約15分。結果は1週間後に通知) ※ウィルス性肝炎の定期相談・検査は毎週火曜日午前9時～11時に実施しています。
◎詳しくは、最上保健所へ。 ☎29-1268

登録銘菓 新庄が好き! 人が好き!

新庄の花あじさい

新庄市住吉町1-14 (有)新庄の菓匠 たかはし ☎0233(22)4080 FAX0233(22)0075

フランス料理教室開催

- 7月28日(土)午後4時～
- 市民プラザ調理室 ○講師 笹美知子さん
- 材料費 2,500円
- 申し込み 7月26日(木)まで電話で
- 事務局・笹 ☎22-2086

狩猟免許講習会実施

- 8月1日(水)庄内総合支庁(三川町)
- 8月5日(日)山形ビッグウィング(山形市)
- ※時間はいずれも午前9時～午後4時30分
- 受講料 4,000円
- 山形県猟友会 ☎023-624-0382

ふれあい市民子どもギャラリー

- 向陽幼稚園作品展示
- 7月13日(金)～19日(木)
- 市民プラザ1階市民ロビー
- 入場無料。市民プラザ ☎22-4200

催しなど

もがみ観光博 オープニングイベントのお知らせ

- とき 7月29日(日) ●ところ ゆめりあ
- 内容 オープニングセレモニー(午後0時30分～)、最上の伝統芸能まつり(午後1時～)もがみの名湯足湯(午前10時～)、郷土食ふるまい(午前10時30分～)など

らーめん対決「夏の陣」in もがみ2012

- 時間 午前10時30分～午後3時(無くなり次第終了) ●ところ ゆめりあ北側駐車場特設会場 ※新庄・もがみのラーメンが一杯500円で食べられます。

ヒストリックカー&ノスタルジックカー ミーティング in 舟形

- 時間 午前10時～午後3時
- ところ あゆパーク舟形(舟形町小国川河川公園内) ※新庄駅から無料シャトルバスを運行します。こちらの催しのお問い合わせは実行委員会事務局(☎32-0660)まで。
- ◎詳しくは、最上地域観光協議会(最上総合支庁観光振興室)へ。☎29-1311

雪の里 夏雪体験ツアー

- 対象 小学3～6年生とその保護者
- とき 8月4日(土)午前9時～午後2時30分
- ところ 雪の里情報館 ●内容 市内の雪関連設備、雪水防災センター見学やスノーアイスづくりなど ●参加費 一人500円(昼食代) ●申し込み 7月10日(火)～31日(火) ●定員 25人
- ◎詳しくは、雪の里情報館へ。☎22-7891

夏休み子ども映写会開催

- 対象 子ども(家族も可) ●とき 7月30日(月)～8月3日(金)午前10時～午後3時45分 各日4回上映 ●ところ ゆめりあ ホール・アベージュ ●入場料 無料
- 定員 各回93人 ※当日受け付けます。
- ◎詳しくは、ゆめりあ事務室へ。☎28-8888

あじさいまつりのお知らせ

- とき 7月22日(日)午前9時～午後4時
- ところ あじさいの杜(東山公園内)
- 内容 写真撮影会、野だて茶会、ミニコンサート、ふれあいワンワンパーク、セニアカー試乗、高所作業車乗車体験、魚のつかみ取り、花と野菜の直売ほか各種露店など
- ◎詳しくは、都市整備課都市計画室へ。☎内線527

県外商談会等 出展補助金のお知らせ

- ▼対象 市内で営業中の企業(法人および個人)
- ▼補助条件など 自社開発の製品やサービスを県外で開催される商談会や展示会などに出席する場合、出展料の50%(上限20万円)を補助します。
- ◎商工観光課企業立地推進室 ☎内線259

県営三吉町アパート3号棟 入居者募集

- ▼家賃 13,200円～19,700円(収入基準などにより決定) ▼募集期間 7月11日(月)～18日(水)
- ▼受付時間 午前9時30分～午後5時 ※同居親族などの入居要件や各種優遇措置あり
- ◎県営住宅指定管理者(株)西王不動産 ☎23-3116

地元出身看護学生 「地域医療研修会」開催

- ▼対象 最上郡内出身の看護学生10人(先着) ▼とき 8月6日(月) ▼ところ 県立新庄病院と町立最上病院
- ▼参加料 無料
- ▼申し込み 7月23日(月)まで
- ◎健康課健康推進室 ☎内線515

国民年金の 受給額について

老齢基礎年金の受給額は、保険料の未納があった場合、その月数の割合で減額となります。毎月忘れずに納めましょう。国民年金第1号被保険者の方が、毎月の保険料を納めた上でさらに受給額を増やしたい場合は、「付加年金保険料(400円)の納付」と「国民年金基金へ加入」という2つの

方法のうちいずれか一方を選ぶことができます(両方とも加入することはできません)。なお、基金については「山形県国民年金基金(023-6225-3870)」へお問い合わせください。

健康課国保医療室から お知らせ

国民健康保険一部負担金の 免除・徴収猶予制度について

次の理由で生活が困難になつたとき、一定の基準を満たせば、一部負担金の免除または猶予が受けられます。

- ①災害などで身体または資産に重大な損害を受けたとき
- ②冷害などで農作物が不作となり、収入が減少したとき
- ③事業の休廃止や失業などにより収入が著しく減少したとき

④そのほか①から③に類する事由があったとき

※詳しくはお問い合わせ下さい。

高年齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証の送付について

今お使いの受給者証や被保険証の有効期限は7月31日までです。国民健康保険や後期高齢者医療保険の被保険者の方には、新しいものを7月下旬に郵送します。古いものは8月以降処分してください。

限度額適用認定証の更新について

昨年8月以降に申請した認定証の有効期限は7月31日までです。国民健康保険や後期高齢者医療保険の被保険者で、8月1日以降も入院などで限度額適用認定証が必要な場合は、7月25日(水)以降、保険証と印鑑をお持ちのうえ、改めて申請してください。

◎健康課国保医療室 ☎内線517

(破産・過払い金)債務整理初回相談は無料です!!

新庄ひまわり基金法律事務所

弁護士 石垣徹郎 ☎0233-28-7062
〒996-0024山形県新庄市多門町2-7 ネバーランドビル2階
債務整理(破産・過払い金請求等)・離婚(慰謝料請求等)
相続(跡取り以外にも相続分はあります!)
交通事故(賠償交渉の結果に不満はありませんか?)
その他各種法律相談 法テラス無料相談取扱あり

国土交通省認定事業: ケア連携による安心な住まい改修事業

バリアフリー改修工事で
最大200万円 対象工事費の1/2 かつ200万円以内
の補助金が交付されます

条件など

- 平成25年2月末日までに完了する、浴室・脱衣所・トイレ・廊下・エレベーターなど、バリアフリーに関する工事が対象です。
- 次の方が含まれる世帯の住宅工事であることが必要です。
 - ①要支援・要介護・障害認定されている方
 - ②身体に機能低下があり、移動などが困難と医師が認める方

お問い合わせ 住まい安心ネット協会 ☎55-2800



佐吉爺の
さ き ち じ い

子ども遊び
あれこれ



自然豊かなふるさと新庄。昔の子どもたちはこの自然を活かしさまざまな遊びを見出し、日が暮れるまで野山を駆け回って遊んだ。現代ではなかなか見られなくなった、爺の子どもの頃の遊びを季節に合わせて紹介します。文:伊藤佐吉さん(仁田山)



▲佐吉爺の孫たちが小さい頃に、七夕を楽しむ様子。テーブルには果物や花などが並べられている。(昭和61年・佐吉爺撮影)

へ土用丑 祖父の味よき 縮鍋くちかま

今年も大雪だ大雪だとみんな困っていた。それでも、昔から四月も末になると心配なく春が来る。五月中旬頃まで高い山は雪であるが、ふもとより一番早く芽を出すのがブナで、暖かくなりブナの木がほころんでくることを「ブナの嶺越」と言った。ナラの芽が出る六月上旬には寒い日が続く。これが「ナラの底冷え」。今も田植え頃には寒くなると、よく言われている。

田植えも終わり七月になると、山の春紅葉も終わり、緑色になり盛夏となる。庭の草花も盛りとなり、待ちに待った七夕、子どものお楽しみが来る。主に女の子たちが集まり、天の川や星まわりと書いた短冊色紙に自分の願いを書き、青竹や柳の小枝につるし、家に飾った。小さい男の子も一緒に菓物や果物を供え、母親が煮しめを作ってくれた。晴れた夜空に、天の川や星も見えた。

夏にはホタルすめもした。子ども頃は、家の近くの苗代や堰に、ホタルが多く飛んでいた。夕方暗くなると、ホタルを何匹も捕まえて、サイダーのびんや、ネギの青くて太いところに入れた。びんの中に何匹も入れると、明るくなる。昔の人たちは、この明りで本を読んだということだ。学校の卒業式の歌「螢の光」窓の雪。文読む月日重ねつつであった。今の学校では何を歌うのか。

たかちよう(竹馬)乗りも楽しかった。杉の木の細いところ、竹ざおを使い、自分で竹馬を作った。四、五人集まり、競争や片足跳びなどで外で遊んだ。今の竹馬はビニール製である。女子たちは、神社の広場で小石をいじったり、庭の土の乾いたのを集めて、水を入れ丸い茶碗などを作って土いじり。さまざまな形を作り、弟や妹も一緒に、みんな仲良く夕方まで遊んだ。学校の遠足もあった。小学五、六年生は、湯の浜方面に行った。汽車で遠くに行くのも初めて、海を見るのも初めてだった。加茂の水族館を見て、湯の浜温泉の宿に泊まった。夜は男女とも眠らず、騒いで先生に叱られた。

昨年、家族で何十年ぶりに加茂水族館に行つて、今有名になつているクラゲを見た。そして、遠足と同じ湯の浜温泉の旅館に泊まった。日本海に夕陽の沈む眺めは、昔と変わらず美しかった。

へ奥山の谷間谷間のせせらぎに
蝉の鳴く声 あ、夏の午後

表紙の 写真

親子で楽しく学ぶ交通ルール ～かもしかわくわく運動会～

市体育館を会場に、第29回かもしかわくわく運動会が開催されました。これは、交通安全についての理解を深めてもらいたいと、市かもしかクラブ連合会の主催により実施されたもので、市内の親子連れ約410人が参加しました。参加者は、音楽に合わせて準備体操を行った後、交通ルールを交えたさまざまな種目に親子で挑戦し、楽しいひと時を過ごしました。



5 月末現在の新庄人

| | |
|-----|---------------------|
| | 38,245人 (38,771人) |
| 女 | 19,977人 (20,225人) |
| 男 | 18,268人 (18,546人) |
| 世帯数 | 13,462世帯 (13,469世帯) |

5月の異動

| | |
|----|-----------|
| 出生 | 22人 (25人) |
| 死亡 | 40人 (50人) |
| 転入 | 61人 (78人) |
| 転出 | 71人 (82人) |

※ ()は1年前の住民基本台帳



環境にやさしい植物油インキを使用しています